

◇第 82 回兵庫学生陸上競技対校選手権大会 兼女子選手権大会◇

日時 4月2日(土)-3日(日) 於：兵庫県立明石公園陸上競技場

○競技結果○

1日目					2日目						
男子			女子		男子			女子			
100m予選					200m予選						
近藤 佑哉(2)	11"46(-2.1)	Q	森下 奈菜(3)	13"39(-1.5)	近藤 佑哉(2)	22"67(-1.3)	Q	宮崎 仁美(3)	27"19(-1.1)		
森山 和友(3)	11"71(-1.7)		宮崎 仁美(3)	13"60(-1.0)	水野 翔太(2)	22"88(-2.4)	q	森下 奈菜(3)	27"45(-1.8)		
村田 一立(4)	12"20(-2.2)		高坂 朱里(4)	14"13(-2.8)	山根 雄(2)	23"52(-1.0)					
100m決勝					200m決勝						
近藤 佑哉(2)	11"39(-1.6)	5位			近藤 佑哉(2)	22"54(-1.0)	6位				
400m 予選					200mOP						
竹島 周平(2)	51"08		明瀬 優香(3)	59"64	Q	森山 和友(3)	23"44(-0.4)				
山田 祐輔(2)	51"50		米田 香澄(4)	59"73		佐々木 亮平(3)	24"32(-1.4)				
			上岡 咲紀(2)	61"76		姜 俊奎(4)	24"42(-0.4)				
			田坂 真理奈(2)	63"43		曾田 涼(3)	24"67(-1.4)				
400m決勝					800m決勝						
			明瀬 優香(3)	59"17	6位	川植 大樹(3)	1'57"13	3位	米田 香澄(4)	2'17"12	1位
1500m決勝					1000mOP						
藤田 竣也(3)	3'56"51	2位	鈴木 藍(4)	5'02"33		脇川 大誠(2)	1'58"39	6位	明瀬 優香(3)	2'18"80	3位
植田 悠真(4)	4'03"92	7位	秋元 麻衣花(3)	5'16"73		水越 慧太(4)	2'10"17		鈴木 藍(4)	2'27"26	6位
3000mSCOP					5000m決勝						
藤田 直輝(4)	9'46"50					桂 翔太(2)	15'44"34	6位			
坂元 亮介(3)	9'57"33					濱野 拳(3)	15'49"96	8位			
4×100mR決勝					10000mOP						
永田(4)-近藤(2)-山田(2)-水野(2)	41"78	2位	高坂(4)-宮崎(3)-永久(M2)-森下(3)	51"13		岡野 達哉(M2)	32"52"63				
走幅跳決勝					4×400mR決勝						
永田 遼(4)	7m44(+0.8)	2位	永久 実伽子(M2)	5m46(+1.0)	6位	池内 真弥(2)	34'25"83				
大塚 健太郎(3)	6m71(+2.2)	6位	追い参	藤井 まりあ(4)	5m39(+2.3)	追い参	野村 慶(2)	37'28"58			
	6m53(+0.4)						4×400mR決勝				
西村 拓海(2)	6m21(+1.8)						竹島(2)-植田(4)-山田(2)-脇川(2)	3'20"32	2位		
砲丸投決勝					110mH決勝						
太田 康介(2)	11m59	2位				大和 佑己(4)	16"26(+0.8)				
吉田 峻一(M1)	11m43	3位				400mH決勝					
円盤投決勝					三段跳決勝						
太田 康介(2)	32m66	4位	麗 沙恵(3)	35m50	2位	清水 和輝(3)	55"02	4位			
宮崎 晃一(3)	32m27	5位				川島 稜太(3)	55"67	5位			
柳田 隆光(3)	30m43	7位				谷本 睦弥(3)	57"58	6位			
やり投決勝					棒高跳OP						
太田 康介(2)	52m64	3位				永田 遼(4)	14m76(0.0)	4位	永久 実伽子(M2)	12m02(+1.2)	3位
吉田 峻一(M1)	47m68	5位				瀧瀬 祥良(3)	14m68(+1.2)	5位			
上野 環太(3)	NM					山下 雄大(M1)	13m83(+1.3)	6位			
男子総合					砲丸投決勝						
	67点	2位				吉田 峻一(M1)	3m80				
						早川 雄己(3)	2m80				
						砲丸投決勝					
									麗 沙恵(3)	12m51	1位

○主将より○

今回の兵庫インカレでは多くの選手が関西インカレの標準突破を目標にした大会でした。しかし、兵庫インカレは記録会ではなく対校戦であるので順位も上をしっかりと目指すようにと部員一同に伝えていました。結果、全体として上位入賞した選手は標準突破や自己新の記録を出している者が多く見られました。勝負に勝てる者は記録も付いてくるものだと感じました。このような流れはこれから迎える関西インカレにおいて非常に重要であり、我々にとって良いチーム状況で兵庫インカレを終えることができたと思っています。関西インカレまで残り1ヶ月この調子で精進していききたいと思います。

○女子主将より○

女子はチームとしての得点はなかったのですが、個人個人でよかった点、悪かった点がわかった試合だったと思います。関西インカレまであと約1ヶ月となりましたが、まだまだ全員、最高のパフォーマンスのためにできることはたくさんあるはずです。

兵庫インカレでよかった点は伸ばし、悪かった点は改善できるよう練習します。

今後とも応援よろしくお願い致します。



←男子4×100mRでの入賞を喜ぶメンバー

(左奥から水野(2)近藤(2)山田(2)永田(4))

女子三段跳競技中の永久(M2)→



←男子800m決勝を走る川植(3)(奥)と

脇川(2)(手前)

女子800mの入賞を喜ぶ米田(4)(左)と明瀬(3)(右)→



男子400mH決勝を走る清水(3)↓

